日羽協試験方法	試験のためのサンプリング方法	JDFA-TM001
		2018/12

序文

日羽協試験方法に定める羽毛試験の試料のサンプリング方法について、原料や製品の 抜き取り方法は下表を参考に行い、製品からの試料採取方法は下例による。

引用資料:

IDFB Part 2 Sampling

1. 原料 (ベール):表-1

原料ロットの	サンプリングする	1ヶ所の採取量(g)	合計サンプル量(g)
ベール数	ベール数 :a	:b*	$: = a \times (3 \times b)$
1	1	135	405
2~15	2	70	420
16~25	3	45	405
26~50	4	35	420
51 ~ 90	5	30	450
91 ~ 150	7	20	420
151~280	10	20	600
281~500	15	15	675
501~1200	20	15	900
1201~	25	15	1125

*1ベールあたりランダムに3ヶ所から採取

2. 製品:表-2

•			
ロットの	サンプリングする	製品1個からの	合計サンプル量(g)
製品数	製品数:a	採取量(g):b	$: = a \times b$
1	1	300	300
2~90	2	150	300
91~150	3	105	315
151~280	4	75	300
281~500	6	60	360
501~1200	7	45	315
1201~3200	9	45	405
3201~	10	45	450

3. 製品1個からの試料採取方法例

(1) 寝具(ふとん等)

表-2に基づいてサンプリングしたふとん1点から、マスの縦横方向がなるべく重複しないように6ヶ所以上ランダムに選択し、各マスから決められた合計サンプリング量を採取する。それらを撹拌し均一に混合した後、3ヶ所以上よりランダムに試料を採取する。

(2) 衣料品 (ダウンウエア等)

表-2に基づいてサンプリングしたダウンウエア1点から、製品の前身左右、袖左右、後身上下、フードなど製品全体の6か所以上から、決められた合計サンプリング量を採取する。それらを撹拌し均一に混合した後、3ヶ所以上よりランダムに試料を採取する。